

石狩市地域省エネルギービジョン策定に向けたアンケート調査 (事業所用)

この度、石狩市では省エネルギーに関する意識と問題、課題及び可能性についてアンケート調査を実施することとなりました。

現在、エネルギー資源の有限性や地球温暖化など地球環境問題への対応などの観点から、エネルギー利用の効率化などを進めることが課題となっており、エネルギー多消費型のライフスタイルを変更する取組を進めることが必要になっています。

石狩市は、札幌市に隣接する道央の中核都市として、より一層の発展が期待され、省エネルギーを総合的かつ強力的に推進することが必要になっており、「地域省エネルギービジョン」を策定することとなりました。

このアンケート調査は、エネルギー消費に関する意識や認識、省エネルギーに対する取り組みの実態、課題等をお聞かせいただき、ビジョン検討の基礎資料とするために実施するものです。

調査結果は統計的に処理し、アンケートでご記入いただきました情報が外部に伝わることはありませんので、よろしくご協力下さいますようお願いいたします。

調査に対するご不明な点がございましたら下記にお問い合わせください。

石狩市生活環境部環境課環境保全担当

有田英之、武藤信彦

電話 0133-72-3240

FAX 0133-75-2275

会社の概要についてお伺いします

問1．貴社の概要（石狩市内分）についてお答え下さい。

（1）差し支えなければ、貴社の社名、ご連絡先等をご記入下さい。

1．会社名		本社所在地：
2．連絡先	担当部署：	担当者氏名：
	TEL：	FAX：

（2）貴社の業種について該当するものを1つ選び番号に を付けてください。

建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸業
卸売・小売・飲食業	金融・保険業	不動産業	サービス業
その他（ ）			

（3）貴社の建物概要（石狩市内分）についてご記入下さい。

1．建物名称						
2．建物所在地	石狩市					
3．建物構造 （該当する構造に を付けて下さい）	鉄筋コンクリート造		鉄筋コンクリート造＋一部鉄骨造			
	鉄骨造		鉄骨鉄筋コンクリート造			
	木造		その他（ ）			
4．規模等	地上	階	地下	階	塔屋	階
	延床面積	m ²	建築面積	m ²	建築年	年度
5．建物の所有状況	自社所有		賃貸			

（4）石狩市内の貴社の施設用途について、該当するものすべてに を付けてください。

業務施設（事務所）	スーパー	小売店	飲食店	娯楽施設
宿泊施設	医療施設	学校	試験研究施設	
軽工業施設	サービス工業施設		運輸倉庫施設	
農業施設	漁業施設	その他（ ）		

エネルギーの使用状況についてお伺いします

問2．石狩市内の貴社の施設における使用用途別のエネルギーの使用状況について、該当するものに もしくはレを付けて下さい。

用途		A B C 重油	灯油	購入電気	自家 発電力	都市ガス	LPガス	その他 ()
空調	暖房							
	冷房							
給湯								
融雪								
照明								
動力等								
その他 ()								

問3．昨年度1年間の石狩市内の貴社の施設におけるエネルギー消費量についてご記入下さい。また、参考までに平成11、12年度の消費量がわかればあわせてご記入下さい。

		A B C 重油	灯油	購入電力	自家発電	都市ガス	LPガス	その他 名称 ()
		[リットル]	[リットル]	[kwh 1000kwh]	[kwh 1000kwh]	[m ³]	[m ³]	単位 []
平成13年度								
参考	平成 12年度							
	平成 11年度							

省エネルギーの実施状況についてお伺いします

すべての事業所にお聞きいたします。

問4 . 以下に示すような省エネルギー手法の実施状況について該当するものを1つ選んで をお付けください。また、実施している手法についてはその省エネルギー効果についてもお答え下さい。

	実施していない	今後取り組んでみようと思う	実施している	効果があった	効果はなかった	わからない
施設の省エネ化						
1 . 燃料の燃焼効率の向上	1	2	3	1	2	3
2 . 加熱・冷却・電熱の合理化	1	2	3	1	2	3
3 . 熱損失の防止	1	2	3	1	2	3
4 . 電気損失の防止	1	2	3	1	2	3
5 . 廃熱の回収利用	1	2	3	1	2	3
6 . 省エネ型設備の導入	1	2	3	1	2	3
7 . 太陽熱等の自然エネルギーの利用	1	2	3	1	2	3
8 . 省エネ担当部署等の設置	1	2	3	1	2	3
9 . 事務所の節電等による省エネ	1	2	3	1	2	3
10 . コージェネレーション・システムの導入	1	2	3	1	2	3
11 . エネルギートータルでの最適化の検討	1	2	3	1	2	3
低燃費車・低公害車（クリーンエネルギー自動車）の導入						
12 . 電気自動車の導入	1	2	3	1	2	3
13 . ハイブリッド車の導入	1	2	3	1	2	3
14 . 天然ガス（CNG）車の導入	1	2	3	1	2	3
15 . ディーゼル代替LPG自動車の導入	1	2	3	1	2	3
16 . 最新低公害車の導入	1	2	3	1	2	3

上記以外の省エネルギー対策を実施されていりましたら、ご記入ください

省エネルギーの問題・課題についてお伺いします

問5．貴社では、省エネルギー対策実施の上で、何か問題がありますか。(主なもの3つに)

- 1．エネルギー管理の方法・技術についての知識・情報が不足している
- 2．具体的な改善策がわからない
- 3．相談先がわからない
- 4．技術的に困難である
- 5．時間的な余裕がない
- 6．管理者・技術者が不足している
- 7．資金調達が困難である
- 8．設備投資に対する回収期間が長い
- 9．作業の効率が落ちたり、従業員の負担が増える
- 10．省エネルギー設備を設置する場所がない
- 11．省エネルギー効果がわからない、期待できない
- 12．特に問題はない
- 13．その他具体的に

[]

市が取り組むべき省エネルギー施策についてお伺いします

問6．省エネルギーを進める上で、石狩市や他の行政はどのような施策に取り組むべきだと思いますか。(主なもの3つに)

- 1．省エネルギー設備に対する低利融資などの公的助成策の拡充
- 2．省エネルギー対策・方法に関する情報提供
- 3．従業員への省エネルギー教育
- 4．業務設備の熱管理・電力管理手法に関する情報提供
- 5．省エネルギー診断などのコンサルティングの実施
- 6．他社の先進事例に関する情報提供
- 7．省エネルギー関連の制度、関連法規の充実
- 8．公共施設での省エネ設備や省エネ行動等の率直的な実施
- 9．その他具体的に

[]

問7. 問1の設問で業種を「運輸業」とお答えした事業所にお聞きします。

(1) 貴社の事業について該当するものを1つ選び番号に を付けてください。複数ある場合は、売上高の最も多いものを選択してください。

1. バス事業	3. トラック事業
2. ハイ・タク事業	4. その他の事業

(2) 貴社で所有している車両の保有台数についてご記入ください。

1. ガソリン車	()台
2. LPG車	()台
3. 軽油(ディーゼル)車	()台
4. 低燃費・低公害車(クリーンエネルギー自動車)	()台
5. その他	()台

(3) 以下に示すような省エネルギー手法の実施状況について該当するものを1つ選んで をお付けください。また、実施している手法についてはその省エネルギー効果についてもお答え下さい。

	実施していない	今後取り組んでみようと思う	実施している	効果があつた	効果はなかつた	わからない
車両管理の実施						
1. 車両の軽量化	1	2	3	1	2	3
2. 車両整備の徹底	1	2	3	1	2	3
エコドライブの推進						
3. 駐停車時のアイドリングストップ	1	2	3	1	2	3
4. 円滑走行(急発進、急加速しない)	1	2	3	1	2	3
5. 適正速度による定速走行	1	2	3	1	2	3
物流の効率化						
6. 幹線での共同輸配送の実施	1	2	3	1	2	3
7. 都市内共同配送の実施	1	2	3	1	2	3
8. 積載効率の向上(車両の低床化等)	1	2	3	1	2	3
9. 車両の大型化の推進	1	2	3	1	2	3
10. 物流拠点の整備	1	2	3	1	2	3
11. 船や鉄道の利活用(モーダルシフト)	1	2	3	1	2	3

上記以外の省エネルギー対策を実施されていたら、ご記入ください

ご協力ありがとうございました

